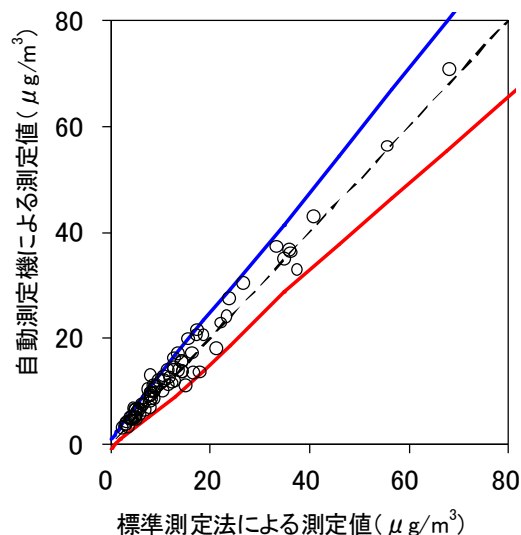


## ② 5014i (Thermo Fisher Scientific)

### A : グループごとに $P_R$ を最大化する方法

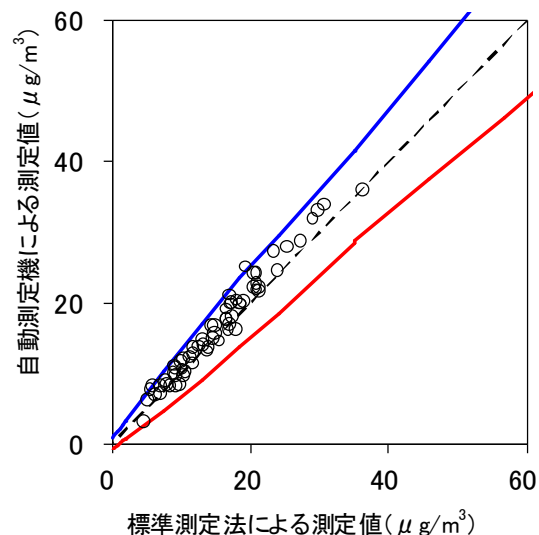
グループ 1 による評価

機種名	5014i・冬季
有効測定日数	97
自動測定機の有効データ数	80
ハズレ値の個数	4
r	11
K	1.810
傾き	1.00



5014iの冬季における管理限界線との関係

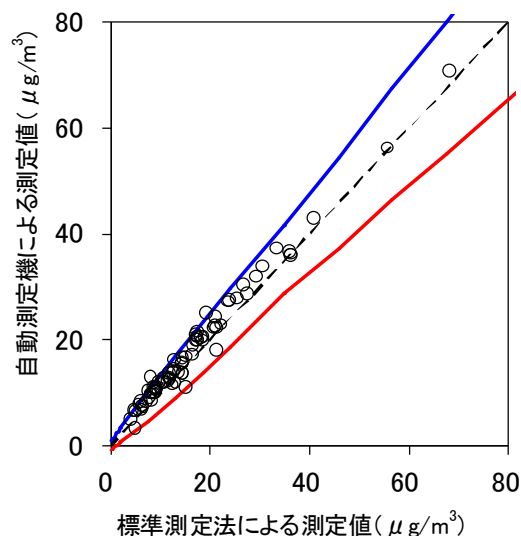
機種名	5014i・夏季
有効測定日数	72
自動測定機の有効データ数	65
ハズレ値の個数	3
r	9
K	1.838
傾き	1.07



5014iの夏季における管理限界線との関係

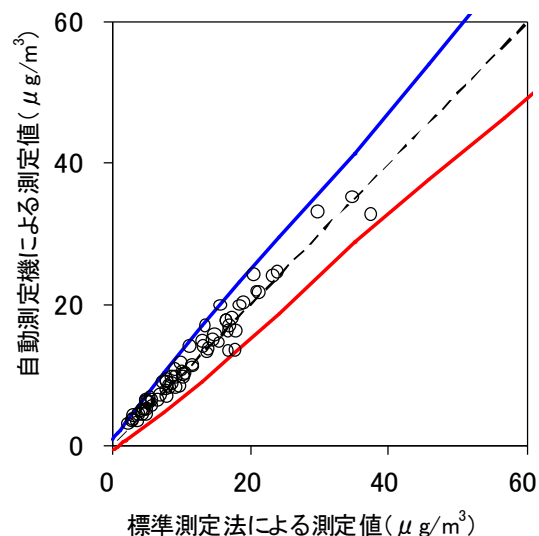
グループ 2 による評価

機種名	5014i・都市部
有効測定日数	86
自動測定機の有効データ数	76
ハズレ値の個数	6
r	10
K	1.845
傾き	1.01



5014iの都市部における管理限界線との関係

機種名	5014i・非都市部
有効測定日数	83
自動測定機の有効データ数	69
ハズレ値の個数	1
r	10
K	1.799
傾き	0.98



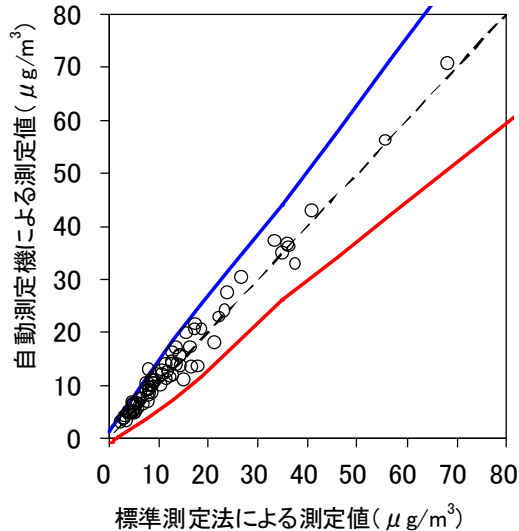
5014iの非都市部における管理限界線との関係

## B : グループごとに $P_R$ を固定する方法

### (1) $\alpha = \alpha'_1$ の場合

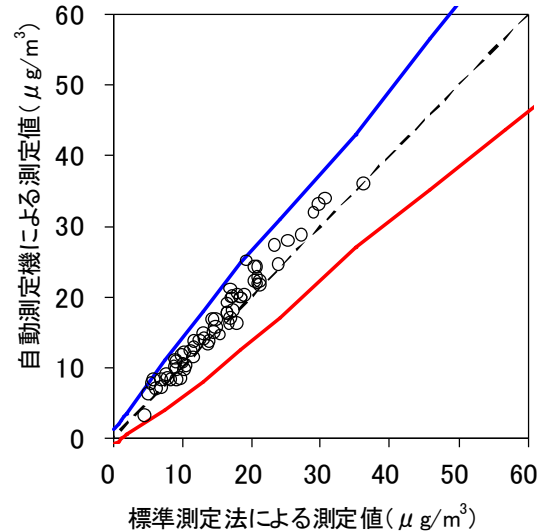
グループ 1 による評価

機種名	5014i・冬季
有効測定日数	97
自動測定機の有効データ数	81
ハズレ値の個数	1
r	3
K	2.574
傾き	1.00



5014iの冬季における管理限界線との関係

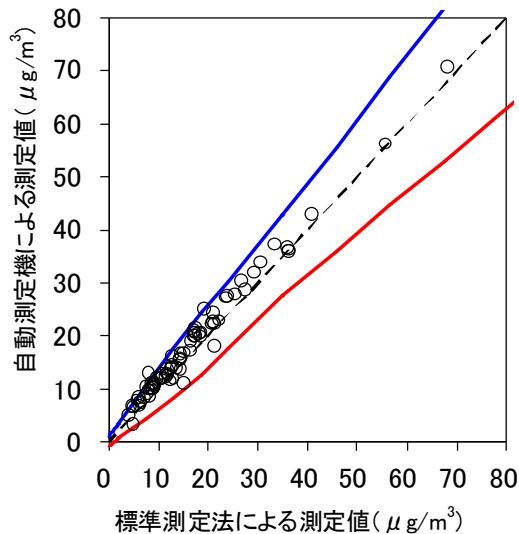
機種名	5014i・夏季
有効測定日数	72
自動測定機の有効データ数	65
ハズレ値の個数	0
r	5
K	2.302
傾き	1.07



5014iの夏季における管理限界線との関係

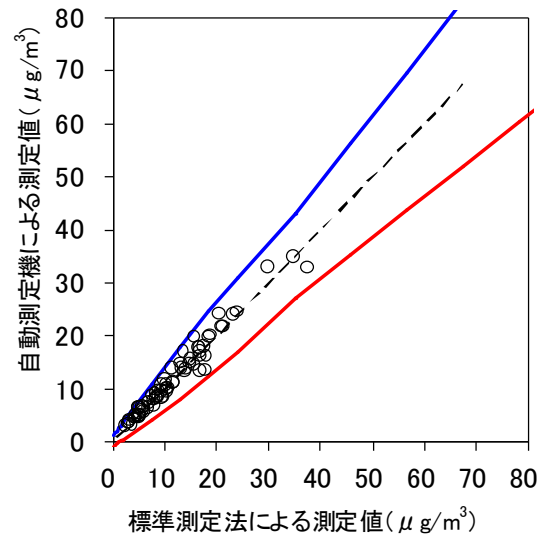
グループ 2 による評価

機種名	5014i・都市部
有効測定日数	86
自動測定機の有効データ数	76
ハズレ値の個数	4
r	7
K	2.150
傾き	1.01



5014iの都市部における管理限界線との関係

機種名	5014i・非都市部
有効測定日数	83
自動測定機の有効データ数	70
ハズレ値の個数	0
r	5
K	2.314
傾き	0.98

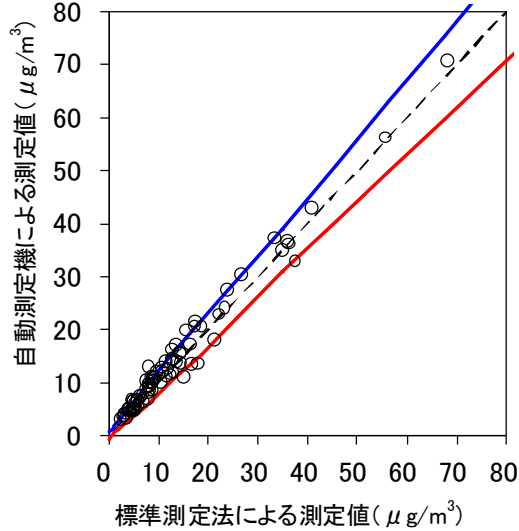


5014iの非都市部における管理限界線との関係

(2)  $\alpha = \alpha'_2$ の場合

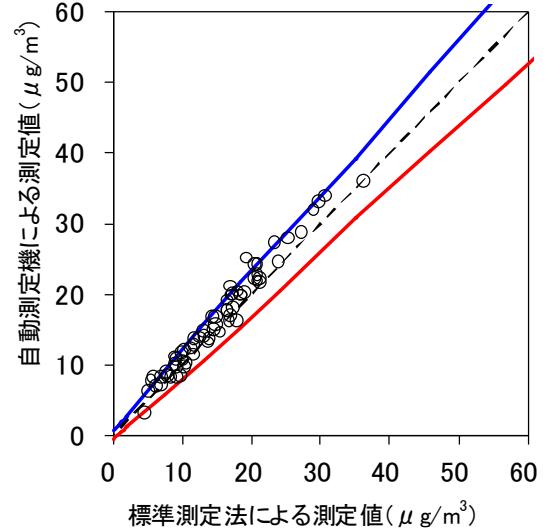
グループ1による評価

機種名 5014i・冬季	
有効測定日数	97
自動測定機の有効データ数	81
ハズレ値の個数	27
r	29
K	1.164
傾き	1.00



5014iの冬季における管理限界線との関係

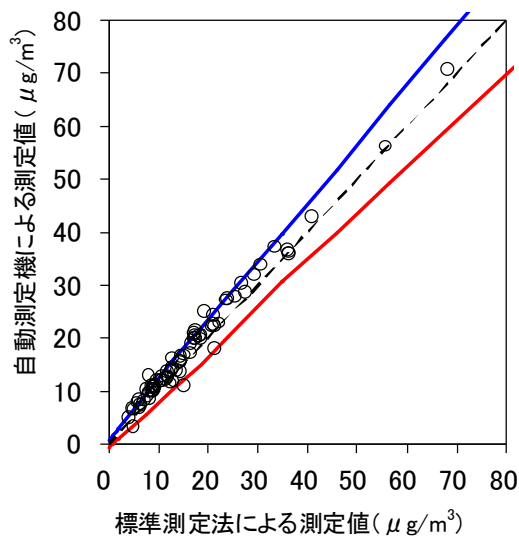
機種名 5014i・夏季	
有効測定日数	72
自動測定機の有効データ数	65
ハズレ値の個数	8
r	23
K	1.215
傾き	1.07



5014iの夏季における管理限界線との関係

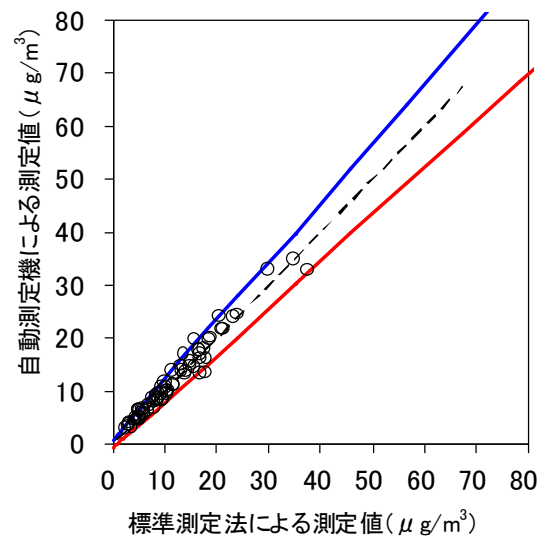
グループ2による評価

機種名 5014i・都市部	
有効測定日数	86
自動測定機の有効データ数	76
ハズレ値の個数	17
r	24
K	1.288
傾き	1.01



5014iの都市部における管理限界線との関係

機種名 5014i・非都市部	
有効測定日数	83
自動測定機の有効データ数	70
ハズレ値の個数	8
r	22
K	1.302
傾き	0.98

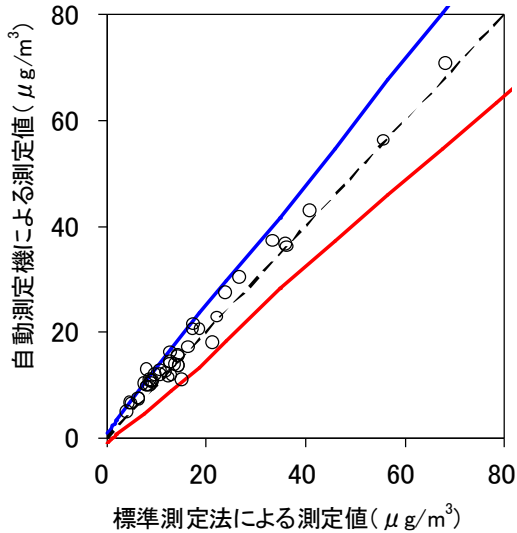


5014iの非都市部における管理限界線との関係

# C: フィールドごとに $P_R$ を最大化する方法

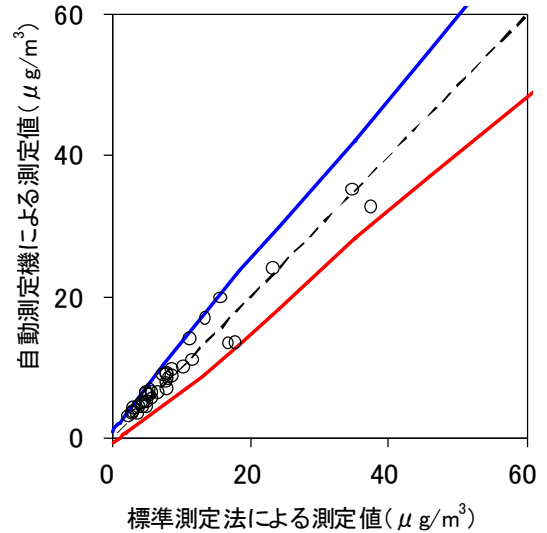
フィールドごとによる評価

機種名 5014i・都市部(冬)	
有効測定日数	49
自動測定機の有効データ数	43
ハズレ値の個数	3
r	6
K	1.906
傾き	1.00



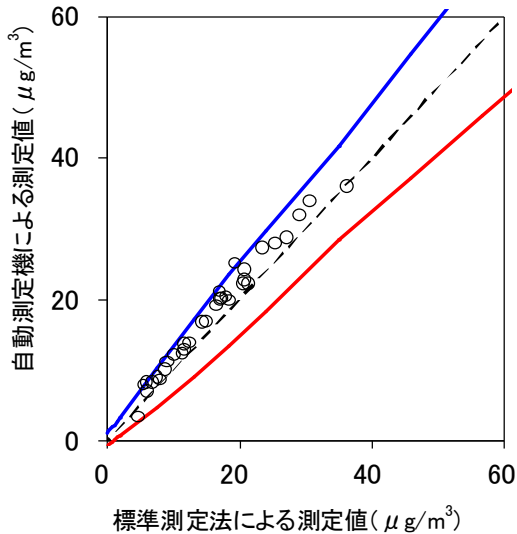
5014iの都市部(冬)における管理限界線との関係

機種名 5014i・非都市部(冬)	
有効測定日数	48
自動測定機の有効データ数	37
ハズレ値の個数	0
r	5
K	1.956
傾き	0.92



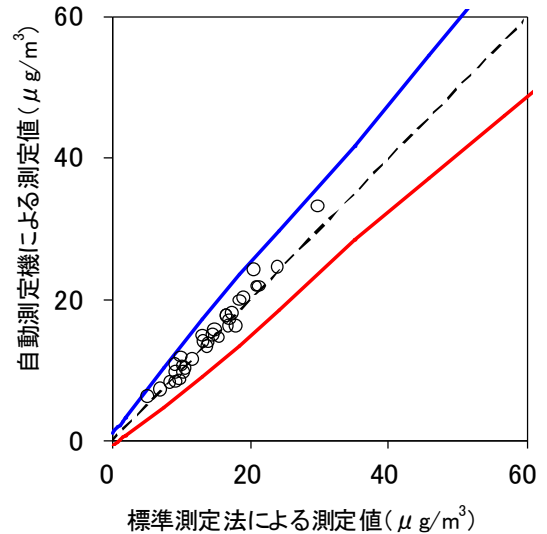
5014iの非都市部(冬)における管理限界線との関係

機種名 5014i・都市部(夏)	
有効測定日数	37
自動測定機の有効データ数	33
ハズレ値の個数	3
r	5
K	1.904
傾き	1.05



5014iの都市部(夏)における管理限界線との関係

機種名 5014i・非都市部(夏)	
有効測定日数	35
自動測定機の有効データ数	32
ハズレ値の個数	0
r	5
K	1.889
傾き	1.09



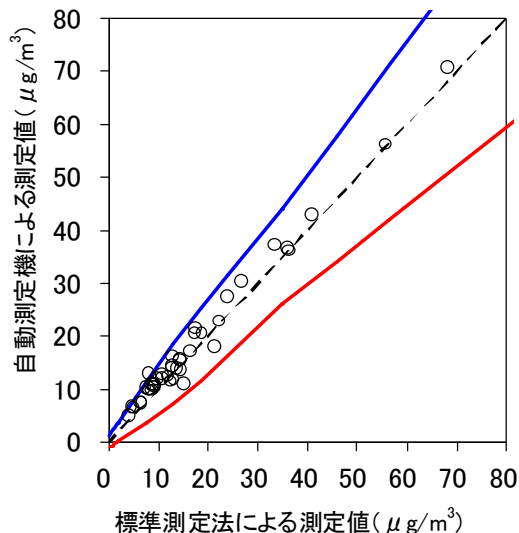
5014iの非都市部(夏)における管理限界線との関係

## D : フィールドごとに PR を固定する方法

### (1) $\alpha = \alpha'_1$ の場合

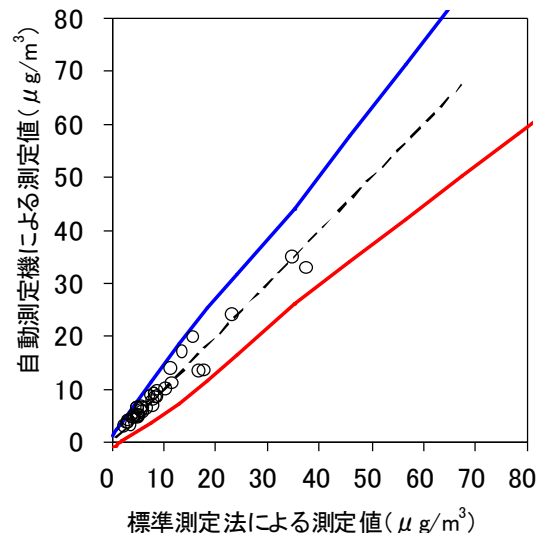
フィールドごとによる評価

機種名	5014i・都市部(冬)
有効測定日数	49
自動測定機の有効データ数	43
ハズレ値の個数	3
r	5
K	2.574
傾き	1.00



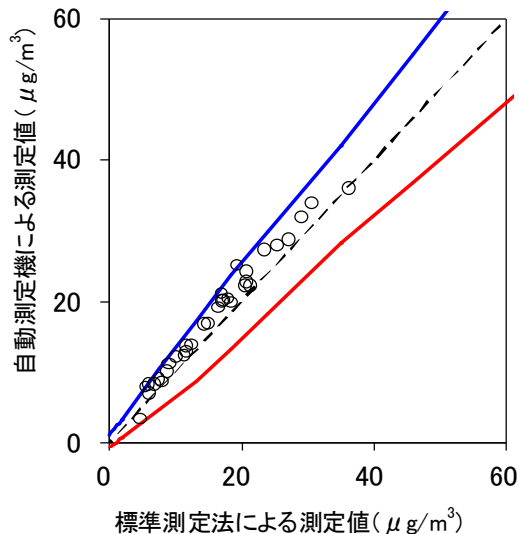
5014iの都市部(冬)における管理限界線との関係

機種名	5014i・非都市部(冬)
有効測定日数	48
自動測定機の有効データ数	38
ハズレ値の個数	0
r	5
K	2.574
傾き	0.92



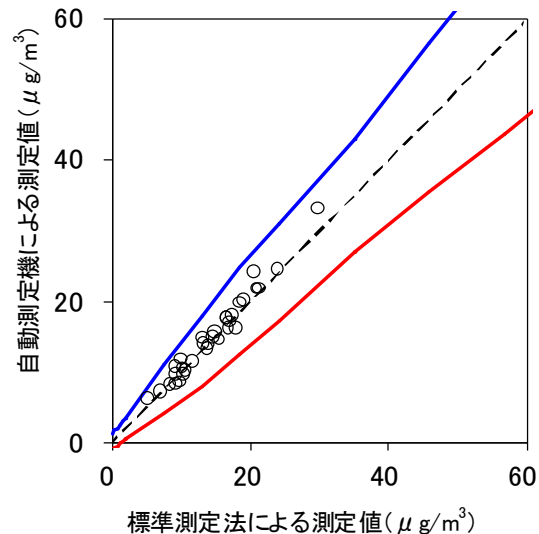
5014iの非都市部(冬)における管理限界線との関係

機種名	5014i・都市部(夏)
有効測定日数	37
自動測定機の有効データ数	33
ハズレ値の個数	2
r	5
K	1.973
傾き	1.05



5014iの都市部(夏)における管理限界線との関係

機種名	5014i・非都市部(夏)
有効測定日数	35
自動測定機の有効データ数	32
ハズレ値の個数	0
r	3
K	2.290
傾き	1.09



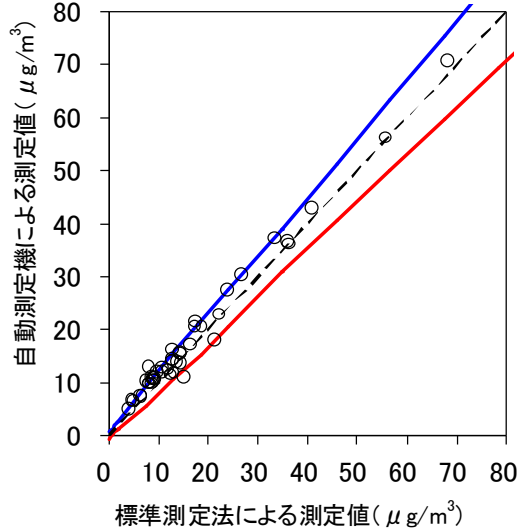
5014iの非都市部(夏)における管理限界線との関係

## (2) $\alpha = \alpha'_2$ の場合

フィールドごとによる評価

### 機種名 5014i・都市部(冬)

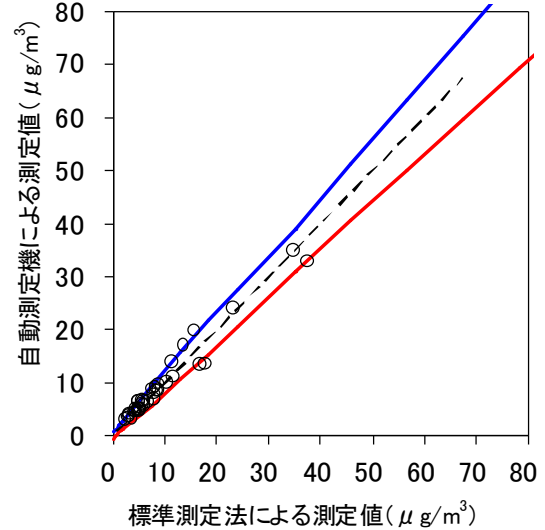
有効測定日数	49
自動測定機の有効データ数	43
ハズレ値の個数	3
r	0.8
K	1.164
傾き	1.00



5014iの都市部(冬)における管理限界線との関係

### 機種名 5014i・非都市部(冬)

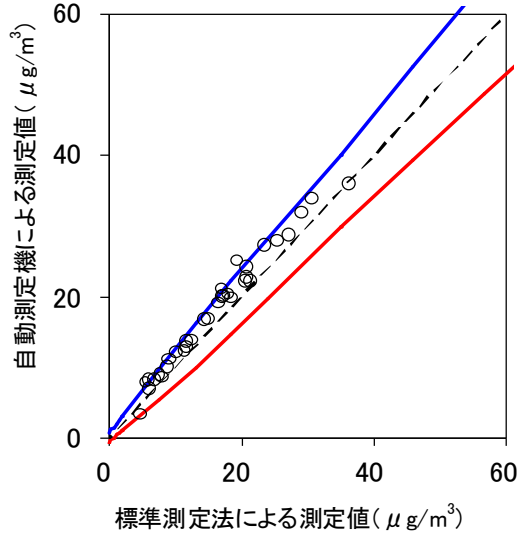
有効測定日数	48
自動測定機の有効データ数	38
ハズレ値の個数	5
r	0.11
K	1.164
傾き	0.92



5014iの非都市部(冬)における管理限界線との関係

### 機種名 5014i・都市部(夏)

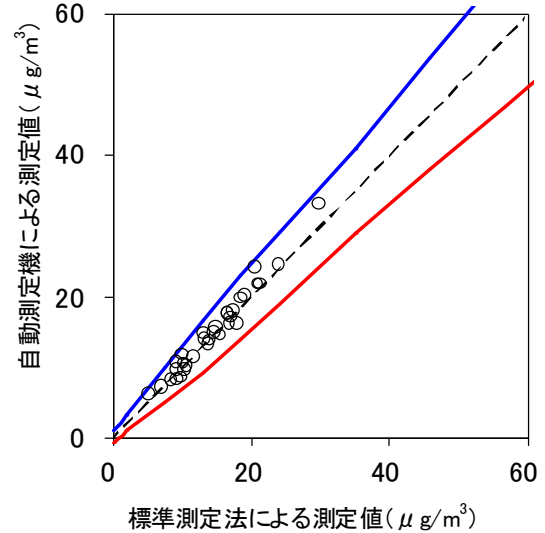
有効測定日数	37
自動測定機の有効データ数	33
ハズレ値の個数	4
r	0.10
K	1.432
傾き	1.05



5014iの都市部(夏)における管理限界線との関係

### 機種名 5014i・非都市部(夏)

有効測定日数	35
自動測定機の有効データ数	32
ハズレ値の個数	0
r	0.07
K	1.712
傾き	1.09



5014iの非都市部(夏)における管理限界線との関係